

# 初春彩る餅花いかが

## シルバニ 会員ら250本準備



餅花を作る会員ら

**【魚津】** 魚津市シルバー人材センターの会員らが9日、同センターで正月用に販売する縁起物の餅花を作った。

会員ら約30人が魚津産ケヤキの枝に、出来たての紅白の餅を小さく丸めてつけた。2

50本作り、2日間乾燥させて仕上げる。同センターで販売するほか、賛助企業や福祉施設に贈呈する。

値段は税込み500円。12

日から平日に販売する。問い合わせは同センター、電話0765(22)5326。

会員、縁起物「餅花」作る

魚津市シルバー人材センター

魚津市シルバー人材センターで9日、会員らが正月の縁起物「餅花」を作り、木枝につけた紅白の餅が正月ムードを漂わせた。

職員が紅白の餅35キを機械でつき、会員が小さく丸めた。高齢者いきいきセンターの教室生を含む約40人が約60センチのケヤキの枝に餅をつき、200本を仕上げた。竹につり下げ、自然乾燥させた。会員らは「楽しい作業です」と話した。

社会福祉施設などに贈るほか、12日から1本500円でセンターで販売される。



木枝に餅をつける参加者

魚津市シルバー人材センター